

岐阜県職員倫理憲章 中山間農業研究所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり中山間農業研究所実行計画を定めます。

令和8年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者に対する対応については、「岐阜県職員倫理規程」を常に意識するよう職員に徹底するとともに、職務上面談が必要な場合においても、オープンスペースにおいて、職員2人以上で対応することを原則とします。
- 過去の不祥事案を題材に、職場研修を実施し、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課されている現実について、職員の認識を深めます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 現在取り組み中のEMSを活用し、事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進による事務用品購入経費の削減に努めるとともに、両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー試用枚数の削減などにより、経費削減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での創意工夫による業務の効率化やフレックスタイムの有効利用等により、時間外勤務を縮減します。
- 建物等の維持管理・機械等の管理・修理について、日頃から点検やメンテナンスに心がけ故障を最小限にとどめると共に、万が一故障した場合は、職員自らの作業対応を心がけ、機材・資材等購入は必要最小限にとどめます。
- 研究に係る予算については、最小の予算で最大の効果を上げられるよう努めます。
- 執務室の冷暖房は必要最小限にとどめると共に、公用車や農業機械もむやみにスロットルを上げず、また、急激な操作を控える等のエコドライブやエコ使用に努め、電力、燃料等の使用量削減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 業務に関連した研修会等に積極的に参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 農業技術相談を始め、農作物生育情報の発信や出前講座などで質の高い行政サービスを提案します。
- 各種法令を常に確認し、迅速かつ丁寧に業務を行います。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備し、情報伝達の迅速化に努めます。
- 農業機械・器具の取扱にあたっては、点検を怠らず、事故防止に努めます。
- 農薬、試薬等毒劇物の取扱いにあたっては、保管状況の点検を必ず実施し、事故防止に努めるとともに、環境に負荷を与えないよう万全の注意をもって施用します。
- 貯蔵する燃料等に関しては、常に点検を行い外部流出事故や火災等を防止します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、所長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・報告・分析や、応急対策（被害の拡大防止、2次災害の防止等）の実施等に当たります。
- 問題発生時には、徹底した原因の究明を行うとともに、適切な再発防止策をまとめ、実行します。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 企画会議や職員会議を定期的開催し、業務遂行上の問題点や業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、気軽に議論、意見や提案できる明るい職場づくりに努めます。
- 管理職員は、定期的な職員面談を実施し、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努めるとともに、気軽に議論・意見具申できる雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 地元や関係団体が実施するボランティア活動等に積極的に参加します。
- 時間外勤務の縮減や年次休暇等の計画的な取得の促進により、職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。
- 用水清掃、ゴミ拾いなどにより地域の環境美化に努めます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- ホームページや研究所ニュースの配信、試験研究中間検討会・成果検討会の開催により、県民の皆様に適時・的確に情報発信します。
- 会議や研修会等に積極的に参加して意見・提言を聴取し、可能なことから研究課題に反映し研究に取り組みます。
- 電話や訪問による農業相談等は親切・丁寧・的確・迅速に心がけます。